

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和5年度 河本地区 急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量設計業務委託

事業名 または 工事名 令和5年度 河本地区 急傾斜地崩壊対策事業に伴う測量設計業務委託

調査目的及び調査対象 道路 地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	BorNo. 2	調査位置	広島県廿日市市串戸六丁目	北緯	34° 21′ 7.037″
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所	調査期間	2024年 1月 8日 ~ 2024年 1月 10日	東経	132° 19′ 17.574″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コ ン セ ッ ク 鑑 定 者
孔口標高	T. P. 33.78m	角	180° 上下 0° 90° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	8.15m	地盤勾配	鉛直 90° 18°	使用機種	試験機 コンセック SPX-16A
		エンジン	有光 CSE-316CK2	ポンプ	ホンダ EU161

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	地質時代	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験						試料採取	室原	削
(m)	(m)	(m)					調 度	度	名			深度－N値図						深 度	試 料	削 孔
												N 値 (m)	深 度	100mm ごと の 打撃回数	打撃 50 回の 貫入 量	自 沈 時の 貫入 量	深 度	採 取 方 法	内 置 試 験	月 日
	33.48	0.30	シルト混じり砂	シルト混じり砂	暗褐色				更新世	シルト分を含む中砂よりなる		0	1	2	2	6				1/8
1												1.15	6	2	2	6				
2				風化岩	砂質土					堆積花崗岩D4級 下位ほど徐々に良く締まる 原岩組織は不明瞭で構成鉱物の風化が進む 圧縮で容易にコア形状は変化する 含水量は少ない		15	3	3	9	15				
3												2.45	22	6	8	8	22			
4					灰褐色				白亜紀	風化花崗岩D4級 N値は30程度と比較的締まっている。 圧縮でコアは変形する		31	9	11	11	31				
5	28.78	5.00										4.45	50	12	17	21	50			
6			花崗岩	花崗岩	軟岩					風化花崗岩D4級 N値は50以上を示し良く締まっている 花崗岩の等粒状組織は明瞭であるが、 亀裂は不明瞭 ハンマー打撃でコアは変形する		100	30	30	50	150				1/9
7												107	7.05	37	15	40	50			
8	25.63	8.15										150	8.05	50		50	100			1/10